各項目の設定・作成に活用できるワークショップ

ワークショップは、参加者の意見を引き出すのに有効な方法です。目的や学校規模により異なりますが、５人程度の小グループで、付箋やワークシートを用いる等して可視化しながら進めることで、活発な意見交換を促し、構造化を図ることができます。話し合う内容に応じて適切な方法を選択することが大切です。

ここでは、ワークショップの方法の一部を紹介します。

ヒント

ワークショップでは、グループの進行役を主任以外の教員が担当することで、普段の会議とは異なる雰囲気が生まれ、新しい意見が出やすくなります。

教科や学年や分掌等のバランス等も考慮し、誰もが自由に発言できる環境づくりを心掛けましょう。

マトリクス法

マトリクス法はアイデア発想技法の１つです。マトリクス法では、縦軸、横軸の項目を考え、その項目の組み合わせからアイデアを発想します。現状分析や課題解決にも使える技法です。

縦軸、横軸の項目が決まっている分、何を話し合うのかが明確で、比較的短時間で行うことができます。また、一定の切り口で意見を引き出すことにより、今まで気付かなかった事実やアイデアを得て、さらに目的を明確にすることで有効な手立てを引き出すこともできます。

効果的なキャリアカウンセリングとは？（例）

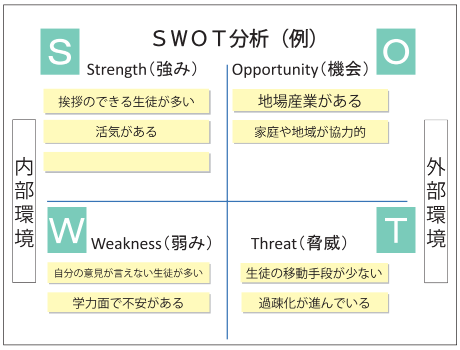
現状・課題　対処法・改善策

	生徒	学校	家庭・保護者
気持ちが進路へと向かない	・人生のモデルプランがない。 ・生徒の話をしっかりと聞く。	・課題のある生徒が後回しになりがち。 ・情報共有し、早めの指導を行う。	・放任、過保護。 ・家庭と連絡を密に取る。
就職先を決められない	・希望する職種の幅が狭い。 ・様々な仕事を知る機会を設ける。	・生徒の情報を共有ができていない。 ・情報共有できる場をつくる。	・子どもとの話し合いができていない。 ・学校が生徒と保護者の橋渡し役になる。
就職希望だが内定できない	・コミュニケーション能力が低い。 ・繰り返し面接練習を行う。	・具体的な指導が不十分。 ・他校の取組から指導方法を学ぶ。	・保護者が就職に対し非協力的である。 ・保護者と話をする機会を増やす。

SWOT分析

SWOT（スウォット）分析はアイデア発想技法の１つです。Strength（強み）、Weakness（弱み）、Opportunity（機会）、Threat（脅威）の頭文字から命名されたものです。

学校においては、学校の内部環境（生徒や学校の実態等）と外部環境（地域、関係事業所、教育行政の実態等）を分析します。それぞれのプラス面とマイナス面を明らかにすることで、強みを生かす方策や弱みや脅威への対処法や改善策を考案することができます。



KJ法

KJ法は、出されたアイデアをグループ分けしたり、価値付けたりする場合に用います。「KJ」とは文化人類学者の川喜田二郎の頭文字から取っています。

ＫＪ法は、問題に対して、アイデアや意見をカード（紙片や付箋）に書き出し、構造化していくことによって、新たな発見を引き出すことができます。

構造化する過程で、参加者が意見を出し合うことにより、話し合いを深めることができます。

＜参考文献＞

○ 文部科学省（平成 21 年３月告示）「高等学校学習指導要領」

○ 文部科学省（平成 21 年７月）「高等学校学習指導要領解説　総則編」

○ 文部科学省（平成 23 年５月）「小学校キャリア教育の手引き＜改訂版＞」

○ 文部科学省（平成 23 年５月）「中学校キャリア教育の手引き」

○ 文部科学省（平成 23 年 11 月）「キャリア教育を創る」

○ 文部科学省（平成 24 年２月）「高等学校キャリア教育の手引き」

○ 文部科学省（平成 26 年３月）「データが示すキャリア教育が促す『学習意欲』」

○ 国立教育政策研究所（平成 25 年３月）「教育課程の編成に関する基礎的研究報告書 5『社会の変化に対応する資質や能力を育成する教育課程編成の基本原理』」

○ 国立教育政策研究所（平成25年10月）「キャリア教育、進路指導に関する総合的実態調査　第二次報告書」

○ 中央教育審議会（平成 23 年１月 31 日）「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）

○ 中央教育審議会（平成 26 年 12 月 22 日）「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革について」（答申）

○ 三重県教育委員会（平成 26 年３月）「高等学校におけるキャリア教育プログラムの策定に向けて」

○ 村川雅弘・編「みんなのアイデアがつながるワークショップ型研修の手引き」株式会社ジャストシステム

作成協力委員　※所属は平成27年3月1日現在

井上	和也	三重県立四日市中央工業高等学校	鈴木	幹治	三重県立伊賀白鳳高等学校
寺村	善樹	三重県立松阪高等学校	西村	幸三	三重県立いなべ総合学園高等学校
林	仁大	三重県立津高等学校	森	多恵	三重県立桑名北高等学校

（敬称略　五十音順）

三重県教育委員会事務局　高校教育課キャリア教育班
〒514-8570　三重県津市広明町１３番地
TEL:059-224-2913　FAX:059-224-3023